

全国銀行預金・貸出金等速報

(平成29年12月末)

(30. 1. 11)

一般社団法人全国銀行協会 パブリック・リレーション部

(単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

1. 預金・譲渡性預金・貸出金月末残高

	全国銀行		都市銀行		地方銀行		地方銀行Ⅱ		信託銀行	
	(116行)	増減率	(5行)	増減率	(64行)	増減率	(41行)	増減率	(4行)	増減率
総預金	7,204,715		3,464,082		2,575,895		670,567		407,452	
前月比	△30,947	△ 0.4	△62,673	△ 1.8	28,087	1.1	7,986	1.2	△5,254	△ 1.3
前年同月比	252,333	3.6	167,871	5.1	67,650	2.7	12,922	2.0	2,026	0.5
実質預金	7,197,860		3,459,660		2,574,493		670,085		406,905	
前月比	△18,484	△ 0.3	△49,663	△ 1.4	27,859	1.1	7,848	1.2	△5,436	△ 1.3
前年同月比	251,878	3.6	167,766	5.1	67,404	2.7	12,814	1.9	2,031	0.5
譲渡性預金	337,297		148,205		107,050		18,436		58,343	
前月比	△10,090	△ 2.9	△854	△ 0.6	△6,787	△ 6.0	△1,463	△ 7.4	△676	△ 1.1
前年同月比	3,238	1.0	4,460	3.1	△4,229	△ 3.8	△1,624	△ 8.1	4,855	9.1
貸出金	4,854,095		1,876,661		1,982,567		520,218		403,071	
前月比	47,366	1.0	18,629	1.0	18,906	1.0	6,451	1.3	3,159	0.8
前年同月比	73,513	1.5	△21,298	△ 1.1	72,126	3.8	15,855	3.1	5,302	1.3
債券純発行高	789		-		-		-		-	
前月比	△135	△ 14.6	-	-	-	-	-	-	-	-
前年同月比	△753	△ 48.8	-	-	-	-	-	-	-	-

- (注) 1. 全国銀行とは、都市銀行5行(みずほ・三菱東京UFJ・三井住友・りそな・埼玉りそな)、地方銀行64行、地方銀行Ⅱ(第二地方銀行協会加盟の地方銀行)41行、信託銀行4行(三菱UFJ信託・みずほ信託・三井住友信託・野村信託)、新生銀行、あおぞら銀行の116行である。
2. 本計数は、特別国際金融取引勘定を含まない国内全店舗分の概算である。
3. 残高は、単位未満を切捨て、増減額および増減率は単位未満を四捨五入。
4. 実質預金とは、総預金から現金中の小切手・手形金額を差し引いたものである。

2. 実質預金・貸出金等の月末残高における前年同月比増減率の推移

(1) 実質預金

	全国銀行	都市銀行	地方銀行	地方銀行Ⅱ	信託銀行
29.7	4.7	7.2	2.4	2.2	2.2
8	4.7	6.8	2.9	2.6	2.3
9	4.2	5.9	3.3	2.4	△0.2
10	4.4	6.4	2.8	2.2	1.4
11	4.1	5.9	2.6	2.2	1.4
29.12	3.6	5.1	2.7	1.9	0.5
28.12	6.1	9.5	2.7	1.9	9.9
27.12	2.5	2.8	2.5	1.7	1.9

(2) 債券純発行高

(3) 貸出金

	全国銀行	都市銀行	地方銀行	地方銀行Ⅱ	信託銀行
29.7	2.3	△0.3	3.9	3.2	5.3
8	2.0	△0.6	3.8	3.4	3.7
9	1.9	△1.0	4.0	3.3	3.3
10	1.8	△1.0	3.9	3.3	3.2
11	1.6	△1.5	3.9	3.3	2.6
29.12	1.5	△1.1	3.8	3.1	1.3
28.12	2.3	△0.4	3.9	3.5	6.5
27.12	2.9	1.9	3.7	3.3	4.9

(4) 信託勘定(注)

	貸付信託等	貸出金
29.7	2.6	3.3
8	3.8	△1.6
9	3.8	0.0
10	4.6	△1.3
11	3.7	△1.4
29.12	...	...
28.12	△3.7	5.9
27.12	8.5	19.4

- (注) 信託勘定(6行:三菱UFJ信託、みずほ信託、三井住友信託、野村信託、三井住友銀行、りそな銀行)の貸付信託等とは、「貸付信託」+「金銭信託」+「年金信託」+「財産形成給付信託」の合計である。

3. 貸出金における債権流動化額等の調整後残高

(単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

	総貸出残高			特殊要因 債権流動化額等(B)	調整後貸出残高			＜参考＞ C P 保有残高	
	(A)	前年同月 比増減額	前年同月 比増減率		(A)+(B)	前年同月 比増減額	前年同月 比増減率		前年同月 比増減額
全 国 銀 行	4,856,795	73,613	1.5	7,300	4,864,095	80,913	1.7	51,300	6,800
都市銀行等	2,353,909	△14,367	△0.6	3,300	2,357,209	△11,067	△0.5	48,800	6,400
都市銀行	1,876,661	△21,298	△1.1	2,300	1,878,961	△18,998	△1.0	42,200	7,200
地方銀行	1,982,667	72,126	3.8	2,900	1,985,567	75,026	3.9	2,500	400
地方銀行Ⅱ	520,218	15,855	3.1	1,100	521,318	16,955	3.4	0	0

(注)1. 総貸出残高(A)とは、「国内貸出残高」+「ユーロ円インパクト・ローン残高」+「外貨インパクト・ローン残高」の合計である。

2. 特殊要因の債権流動化額等(B)とは、次の(1)・(2)の1年間の累計および(3)の残高の前年同月との差額を合計したものである。

(1)直接償却、(2)債権放棄、(3)債権流動化額

3. 「都市銀行等」とは、都市銀行(5行)、信託銀行(4行)、新生銀行、あおぞら銀行をいう。

4. 貸出金における債権流動化額等の調整後残高の推移

(単位=金額:億円、比率:%、△印は減)

	全 国 銀 行		都市銀行等		(都 市 銀 行)		地 方 銀 行		地 方 銀 行 Ⅱ	
		前年同月 比増減率		前年同月 比増減率		前年同月 比増減率		前年同月 比増減率		前年同月 比増減率
29.7	4,784,970	2.4	2,337,237	0.9	1,865,473	△0.1	1,939,825	4.0	507,907	3.3
8	4,779,259	2.1	2,328,599	0.4	1,858,828	△0.4	1,942,106	3.9	508,553	3.5
9	4,818,239	2.0	2,342,634	0.0	1,869,857	△0.9	1,960,170	4.1	515,434	3.5
10	4,798,300	1.9	2,329,953	0.0	1,857,836	△0.9	1,956,584	4.0	511,761	3.3
11	4,816,029	1.7	2,335,500	△0.5	1,860,931	△1.3	1,966,061	4.1	514,467	3.5
29.12	4,864,095	1.7	2,357,209	△0.5	1,878,961	△1.0	1,985,567	3.9	521,318	3.4
28.12	4,780,982	2.3	2,365,176	0.7	1,896,659	△0.4	1,911,541	4.0	504,264	3.4
27.12	4,672,787	2.9	2,345,901	2.2	1,902,310	1.7	1,839,568	3.8	487,317	3.3

(注) 本表における前年同月比は、上記3. の「調整後貸出残高」から「調整後貸出残高の前年同月比増減額」を差し引いた額と比較して算出しているため、前年との単純比較からは算出されない。